



## 「農×食バリューチェーンの実現」を目指す商談会が開催 都内の商談会で群馬県への農業参入をPR!

### 第3回 アグリ・ビジネス・ジャパン2018

- 期日：9月26日(水)～9月28日(金)
- 場所：東京ビックサイト 東2ホール
- 主催：アグリ・ビジネス・ジャパン実行委員会
- 後援：農林水産省・経済産業省・東京都
- 内容：農業やフード関連の様々な企業との展示商談会

### ■ 群馬県への農業参入を積極的にPR!

農業界と経済界の業種横断的な連携促進をテーマとした展示会「アグリ・ビジネス・ジャパン2018」が開催され、民間や官公庁等の37社・団体が販路拡大をめざして参加していました。今回は2020年東京五輪の食材調達基準や農業就業人口の著しい減少傾向を契機に「農×食バリューチェーンの実現」を目指す商談機会の提供を図っています。

群馬県ブースには農業参入を考えている企業担当者が訪れ、県や前橋市の職員が、企業参入に関する本県の基本方針や具体的な参入の手続き等に関する資料を配付して、本県農業の特徴や県内の農業参入企業の動向等について説明しました。相談者からは、「群馬県の農業の特色は?」、「こういった品目が多く作られているのか?」といった問い合わせや、「前橋市での支援措置は?」、「長野県で参入したのだが群馬県を視野に新たな品目を検討している。」等の積極的な意見もいただきました。

### ■ 様々なこだわり商品をPR!

「ハウス食品グループ本社(株)」から、ハウス食品グループが品種改良したタマネギ「スマイルボール(栗山スイート)」の展示がありました。これは品種改良で涙の出る成分(辛み成分)が発生するのを抑えた「生でそのまま辛くないタマネギ」で、辛みがほとんどないので生のまま丸かじりするなど様々な食べ方を提案でき、水にさらす必要がないので栄養成分の流出を気にすることなくタマネギ本来の栄養をまるごととることができます。

「(株)ジェイエイフーズみやざき」から、宮崎県産のほうれん草・こまつな・さといも・ごぼうを収穫後新鮮なうちに冷凍加工した「宮崎育ちの野菜シリーズ」の展示がありました。なかでも、冷凍ほうれん草は通常の青果用ほうれん草と比べ、もともとほうれん草に多く含まれる機能性成分【ルテイン】が通常のものより多く含有していることを宮崎県・JA宮崎経済連と連携して検証し確認できたことから、冷凍野菜として全国初の機能性表示食品として認定されました。



群馬県ブース



群馬県の農業参入資料



ハウス食品グループ本社(株)ブース



「宮崎育ちの野菜シリーズ」展示